

施策評価シート(令和5年度実施施策)

総合計画 体系	政策No.	2	政策名	安心で安全な暮らしづくり	施策主管課	総務課
	施策No.	2-2	施策名	交通安全・防犯体制の充実	施策主管 課長名	平山 正孝
関係課	総務課 町民税務課					

1. 施策の目的

対 象	A 町域	意 図	A 事故や犯罪を防止する環境になっている
	B 地域		B 地域ぐるみの防犯体制が整っている
	C 町民		C 事故や犯罪に遭わない・起こさない意識が浸透している

2. 成果指標

指標名		単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①	A 交通事故（人身事故）の発生件数（減少） （現状値：H28-30平均）	件	21	20	19	18	17	16
				11	8	11		
②	B・C 防犯に気を使った生活をしている町民の 割合（増加）（現状値：H28-30平均）	%	84.1	85.6	85.8	86	86.1	86.3
				78.6	82.2	80.9		
③								
④								

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

①	目標に対しての成果は達成しているが、前年度と比較し3件交通事故が増加した。各季節ごとに行う交通安全運動をはじめ警察書や交通安全団体、交通安全指導員の啓発活動により目標が達成できたものとする。
②	目標を達成するには至らなかったが、防犯意識は概ね8割の方が意識した生活をしている結果であった。前年度と比較し1.3ポイントの減少したが、地域安全運動や防犯協会の活動、警察署並びに関係機関の協力のもと啓発活動を行ったことにより維持できたものとする。
③	
④	

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

<ul style="list-style-type: none"> ・運転に自信のない高齢者に対し運転免許自主返納支援事業の周知に取り組み、101件の返納があった。 ・警察や防犯協会と連携し防犯診断の実施や防犯啓発チラシを配布し啓発活動を実施した。また自治区が管理する防犯灯の電気料について補助金の交付やLED化の支援を実施した。 ・消費生活相談員を2名配置し消費契約トラブルに関する相談に随時対応した。
--

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

<p>運転に自信のない高齢者に対して運転免許自主返納支援事業の周知を行い、未然に事故発生の抑止に取り組む。また、交通安全施設の適切な維持管理を図り事故防止に取り組む。</p> <p>インターネットや通信販売を利用した悪質な詐欺がさらに手口を巧妙化し全国的にも被害が増加傾向にあることから、相談員のスキルアップを図り、県消費者センター等関係機関と協力し相談に対応できる体制づくりに取り組む。</p>
--

6. 施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和5年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4909	交通安全対策事業	7,252	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
2	16976	消費者教育・啓発活性化事業	196	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
3	17108	防犯対策事業	10,793	現状維持	現状維持	⑤現状維持	